



10月 3・4・5歳児 クラスだより



国立ひまわり保育園
令和6年9月30日

≪ 3歳児 もも組 ≫

- ・友達と一緒に身体を動かす楽しさや喜びを感じる。
- ・お散歩や戸外遊びなどで秋の自然に触れ、興味や関心を広げる。
- ・身の回りのことを自ら行う。

ふれあいデーへのご協力、ありがとうございました。

「楽しい、やってみたい」をテーマに、子どもたちと相談しながら日々の遊びの中で取り組みを進めてきました。かけっこ、サーキット、ダンスなど、それぞれの活動を通じて、自分の力で頑張り、さらにはお友達と一緒に一つのことに取り組む楽しさを感じる姿が見られました。ふれあいデー後には、余韻遊びとして、仲良しのぶどう組さんと一緒にバレーを楽しみ、憧れのすいか組さんに組体操を教えてもらい、「自分たちもできるんだ!」と自信に満ちた表情を見せてくれました。さらに、ばなな組さんにはやさしくダンゴムシ体操をレクチャーする場面もありましたよ。これまでの活動を通して、子どもたちは楽しみながら、より一層成長する姿を見せてくれました。

10月は、お散歩に出かけたり、秋の自然に触れたり、子どもたちと相談しながら、楽しく過ごしていきたいと思います。



≪ 4歳児 ぶどう組 ≫

- ・気候に応じた衣服調節をしながら、健康的に過ごす。
- ・遠足や戸外での活動を通して、秋の自然に興味をもち季節の変化を感じたり、触れながら親しみを持って遊ぶことを楽しむ。
- ・自分の思いや考えをつたえながら、相手の思いにも気が付き受け入れようとする。

9月はじめにふれあいデーがあり、ふれあいデー後は余韻遊びを楽しみました。前日には「あしたはふれあいデーだね!」とわくわくしている子どもたち。ふれあいデーが終わった後も「またふれあいデーやりたい」「あと何回寝たらふれあいデーできるかなあ」と次のふれあいデーをすでに楽しみにしている様子も見られています。写真を見ながら「ままとバイバイするのはさみしかったけどがんばったんだ〜」「リレーすごいはやかったでしょ?」と余韻に浸る子どもたちがとってもかわいいです。下旬頃からは気温が低く、園庭に出られる日も続き、身体をたくさん動かして過ごすぶどう組です。来月は戸外遊びを増やして行きたいと思います。



《 5 歳児 すいか 組 》

- ・園外での交通ルールや公共でのマナーを知り、意識する。
- ・気温の変化や活動に応じて衣服の調節をし、健康で快適に過ごす。
- ・散歩や遠足を通して秋の自然に触れ、季節の変化に興味を持つ。

最近、重さをはじめ、ものの性質に興味を持っている子どもたちの姿が見られたことからクラスの壁に2m程度の長さが測れるメーターを設置してみました。毎月の身体測定もあってか自分の身長がどれくらいなのか測ってみようとする様子がありました。そこから今度は床にも同じように長さを測れるメーターを設置してみました。すると、動物図鑑を引いて自分の興味のある動物の全長を調べ「ヒトコブラクダは3m」「オオアリクイは1m20cmだからぼくと同じくらい」と床のメーター横に調べた動物の体長を書き加える遊びに夢中になっています。さらに、図鑑を引いているうちに、「ピューマって7mジャンプするらしい」と載っているページを発見し、今度はみんなで7m測ってみることに。ひかり庭から階段の一番高いところまでメジャーを引っ張っても5mちょっと。「ピューマ、すごえ…」と驚きの様子です。

長さや高さを可視化することで、イメージを越えてくるそのおもしろさを体験している様子です。色々調べて子どもの「なんでどうして」を満たしていけるようにしていきます。



- ・日中は暖かいため、半そでで過ごしていますが、涼しい日もあるため、個人カゴへ長袖・長ズボンのご用意をお願いいたします。
- ・衣服・靴など、すべての持ち物に記名をお願い致します。名前が薄くなっていないか、シールが剥がれていないか等、今一度ご確認ください。また、靴のサイズ等の確認も合わせてお願いいたします。
- ・爪が伸びていると、自分だけでなくお友だちも傷つけてしまう可能性があります。爪が伸びていないか、尖った所がないか、ご確認ください。

